

[標準様式例 4 - 3]

契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	関東管内交通量推計手法検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局管内における交通量推計手法の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成22年 5 月 21 日
契 約 業 者 名	社会システム(株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都目黒区東山一丁目5番4号
契 約 金 額	¥17,325,000円(税込み)
予 定 価 格	¥17,356,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 社会システム株式会社は、技術提案書において総合的に優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成22年 5月22日
履 行 期 間 (至)	平成23年 3月31日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。